



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 リンガーハット

コード番号 8200 URL <http://www.ringerhut.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋本 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部兼品質保証チーム担当 (氏名) 小田 昌広

TEL 03-5745-8611

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	27,946	3.1	1,310	40.9	1,282	49.4	454	24.6
26年2月期第3四半期	27,104	5.8	930	101.0	858	133.7	364	190.0

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 638百万円 (57.3%) 26年2月期第3四半期 405百万円 (261.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	20.62	—
26年2月期第3四半期	16.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
27年2月期第3四半期	25,550		11,138		43.6		506.84	
26年2月期	24,410		10,871		44.5		492.65	

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 11,138百万円 26年2月期 10,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年2月期	—	5.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 2月期の連結業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	0.7	2,000	12.5	1,900	13.7	750	6.0	34.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期3Q	22,067,972 株	26年2月期	22,067,972 株
② 期末自己株式数	27年2月期3Q	92,202 株	26年2月期	199 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期3Q	21,975,770 株	26年2月期3Q	21,977,459 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1)本資料に掲載されている予想数値は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付書類】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2)本資料のサマリー情報、【添付書類2ページ「経営成績に関する説明」及び9ページ「セグメント情報」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済環境は、アベノミクスによる経済・金融政策推進を背景に、企業収益や個人消費の一部に改善がみられる一方で、消費税の増税や円安による輸入品価格の上昇による消費低迷など、先行きは依然として不透明な情勢が続いております。

外食産業におきましても、急激な円安の影響による原材料価格の高騰など厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは長年取り組んできた野菜や小麦粉等の食材の国産化や店舗での原産地表示などによる食の『安全・安心』をより一層追求するとともに、『全員参加で企業体質を改革しよう』をスローガンに、強固な企業体質づくりに取り組んでまいりました。

国内の店舗の出店及び退店につきましては、当第3四半期連結累計期間中に「長崎ちゃんぽんリンガーハット」を42店舗出店し、16店舗退店いたしました。「とんかつ浜勝」は3店舗出店し、2店舗退店いたしました。また、海外の店舗につきましては、「とんかつ浜勝」海外1号店を米国ハワイ州アラモアナショッピングセンター内に出店、「長崎ちゃんぽんリンガーハット」を同所内のフードコートに1店舗出店する一方、契約期間満了等により台湾にて3店舗、タイ国にて2店舗を退店いたしました。その結果、当社グループ合計の平成26年11月末の店舗数は前連結会計年度末より24店舗増加し、国内668店舗、海外6店舗の計674店舗となりました(内直営480店舗、FC194店舗)。

店舗売上高につきましては、前連結会計年度のTV放映の反動と消費税増税後の影響を受け厳しい状況が続きましたが、『安全・安心』な商品の提供の維持を目的として8月に実施した価格改定の効果により、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比は101.4%となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は279億46百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益は13億10百万円(同40.9%増)、経常利益は12億82百万円(同49.4%増)、四半期純利益は4億54百万円(同24.6%増)と、増収増益とすることができました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

リンガーハットでは、『安全・安心な国産野菜』を美味しく食べていただく「日本の野菜の日キャンペーン」を継続実施し「野菜たっぷりシリーズ」の販売を促進し、夏には「冷やしちゃんぽん」「野菜つけめん」「黒酢冷麺」を新発売、秋には毎年好評の「かきちゃんぽん」を販売し売上高増加を図りました。

また、調理教育に力を入れ、よりおいしい商品の提供によるお客様満足度の向上に取り組みました。

以上の結果、売上高は207億55百万円(前年同期比2.6%増)、営業利益は7億59百万円(同60.9%増)となりました。

(とんかつ事業)

浜勝では、お客さまに喜ばれる料理・サービスを実践するために、調理・サービスのトレーニングを徹底して取り組んでまいりました。また、新しい浜勝モデルの構築のため、健康志向ニーズに対応した食材の提供や女性のお客さまをターゲットに手作りの「デザートビュッフェ」を導入する等の販売施策を図っております。

以上の結果、売上高は70億65百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益は4億50百万円(同24.0%増)となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業の「リンガーハット開発株式会社」につきましては、当社グループ内直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全等が主な事業であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は11億96百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益1億3百万円(同15.4%増)となりました。

なお、前連結会計年度まで区分掲記しておりました「和食事業」につきましては、会社組織の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より「とんかつ事業」に含めて表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億40百万円増加し255億50百万円となりました。これは主に現金及び預金と未収入金の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ8億73百万円増加し144億12百万円となりました。これは主に未払金及び未払費用の増加によるものであります。

純資産は利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ2億66百万円増加し111億38百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月11日に発表した前回予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、第2四半期連結会計期間より、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を適用しております。

当社は、従業員への福利厚生制度の拡充及び社員等の帰属意識と経営参画意識の醸成並びに長期的な業績向上や株価上昇に対する意欲や士気の高揚を図ることを目的として、平成26年7月より「株式付与E S O P信託」制度を導入しました。

① 取引の概要

当社は、従業員に対する賞与のうち、一定割合を超える部分についてポイントを付与し、退職時に当該付与ポイントに相当する当社株式または売却代金を交付または給付します。従業員に給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含めて取得し、信託財産として分別管理しております。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の当第3四半期連結累計期間末の帳簿価額及び株式数は、149,767千円、91千株であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,474,540	1,718,698
売掛金	490,531	647,441
商品及び製品	46,270	41,053
仕掛品	11,466	22,058
原材料及び貯蔵品	268,892	247,041
前払費用	292,510	272,297
未収入金	419,594	821,263
繰延税金資産	52,181	53,415
その他	146,729	158,542
流動資産合計	3,202,717	3,981,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,596,041	8,090,571
機械装置及び運搬具(純額)	771,396	742,849
土地	5,743,090	5,352,228
リース資産(純額)	242,323	219,727
建設仮勘定	22,932	108,470
その他(純額)	454,858	505,923
有形固定資産合計	14,830,644	15,019,770
無形固定資産	207,451	316,213
投資その他の資産		
投資有価証券	1,435,342	1,660,736
差入保証金	997,025	966,177
建設協力金	219,730	151,318
敷金	2,492,567	2,533,553
繰延税金資産	704,913	663,760
その他	342,325	279,689
貸倒引当金	△22,605	△22,605
投資その他の資産合計	6,169,299	6,232,631
固定資産合計	21,207,396	21,568,615
資産合計	24,410,113	25,550,428

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	747,783	891,371
短期借入金	2,180,000	1,640,000
1年内返済予定の長期借入金	1,920,076	1,907,592
1年内償還予定の社債	220,000	200,000
未払金	489,114	764,479
未払費用	903,216	1,132,592
リース債務	80,434	81,676
未払法人税等	311,986	172,674
未払消費税等	204,729	380,185
株主優待引当金	60,640	48,029
店舗閉鎖損失引当金	12,107	19,018
販売促進引当金	7,710	—
資産除去債務	12,258	14,416
その他	230,831	260,979
流動負債合計	7,380,890	7,513,014
固定負債		
社債	260,000	130,000
長期借入金	2,840,042	3,695,324
長期末払金	419,063	421,244
リース債務	231,066	242,202
繰延税金負債	11,186	11,186
退職給付引当金	940,766	922,917
株式給付引当金	—	14,239
長期預り保証金	421,945	377,790
資産除去債務	1,007,551	1,058,505
その他	25,882	25,715
固定負債合計	6,157,505	6,899,126
負債合計	13,538,396	14,412,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,066,122	5,066,122
資本剰余金	4,486,935	4,486,935
利益剰余金	1,182,038	1,415,536
自己株式	△278	△151,501
株主資本合計	10,734,817	10,817,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,997	287,968
為替換算調整勘定	20,901	33,223
その他の包括利益累計額合計	136,899	321,192
純資産合計	10,871,717	11,138,286
負債純資産合計	24,410,113	25,550,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	26,094,556	26,890,314
売上原価	8,701,337	9,036,253
売上総利益	17,393,219	17,854,060
その他の営業収入	1,009,674	1,056,303
営業総利益	18,402,894	18,910,363
販売費及び一般管理費	17,472,867	17,600,039
営業利益	930,027	1,310,324
営業外収益		
受取利息	4,954	3,122
受取配当金	5,301	9,580
保険解約返戻金	6,511	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	9,280	—
雇用促進奨励金	5,461	—
為替差益	—	20,162
その他	10,575	39,847
営業外収益合計	42,086	72,712
営業外費用		
支払利息	82,423	67,660
持分法による投資損失	9,537	8,139
その他	21,849	24,535
営業外費用合計	113,810	100,335
経常利益	858,303	1,282,701
特別利益		
収用補償金	—	395
段階取得に係る差益	6,554	—
負ののれん発生益	891	—
特別利益合計	7,446	395
特別損失		
固定資産売却損	103,236	114,842
固定資産除却損	76,352	31,085
店舗閉鎖損失引当金繰入額	22,917	57,915
減損損失	52,793	115,406
その他	1,467	—
特別損失合計	256,767	319,250
税金等調整前四半期純利益	608,982	963,846
法人税等	254,722	510,015
少数株主損益調整前四半期純利益	354,260	453,830
少数株主損失(△)	△10,242	△342
四半期純利益	364,502	454,172

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	354,260	453,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,257	171,971
為替換算調整勘定	1,590	9,225
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,154	3,438
その他の包括利益合計	51,694	184,635
四半期包括利益	405,954	638,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,694	638,465
少数株主に係る四半期包括利益	△11,740	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	20,227,412	6,666,604	210,215	27,104,231	—	27,104,231
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	936,731	936,731	△936,731	—
計	20,227,412	6,666,604	1,146,946	28,040,963	△936,731	27,104,231
セグメント利益	471,815	363,524	89,660	925,001	5,025	930,027

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は18,004千円であります。

報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は34,789千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	20,755,593	7,065,298	125,725	27,946,617	—	27,946,617
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,070,527	1,070,527	△1,070,527	—
計	20,755,593	7,065,298	1,196,252	29,017,144	△1,070,527	27,946,617
セグメント利益	759,014	450,905	103,450	1,313,369	△3,045	1,310,324

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの変更等に関する情報

第1四半期連結会計期間より、会社組織の変更に伴い報告セグメントとして記載する事業セグメント「和食」を「とんかつ」に含めて表示しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は115,406千円であります。

5. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
平成27年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	17,132	7,275	24,408	6,504	1,266	7,770	372	364	32,915
連結累計 期間	店舗数 (店)	392	175	567	88	19	107	—	—	674
平成26年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	17,292	5,673	22,965	6,161	1,113	7,275	236	286	30,764
連結累計 期間	店舗数 (店)	386	156	542	87	18	105	—	—	647
対前年比率	売上高	99.1%	128.2%	106.3%	105.6%	113.7%	106.8%	157.9%	127.2%	107.0%
	店舗数	101.6%	112.2%	104.6%	101.1%	105.6%	101.9%	—	—	104.1%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粹比較ができるように、参考資料として掲示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。